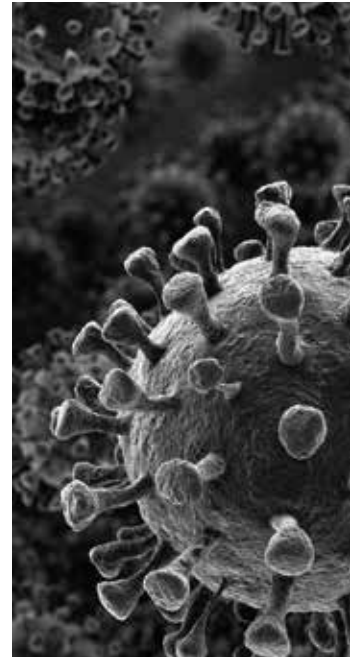


Camira fabirc クリーニングガイド

COVID-19 の感染拡大をきっかけに、インテリアファブリックのクリーニングと消毒の方法についての情報が必要とされています。また、ウイルスの蔓延を防ぐための重要な手段として、ファブリックの衛生管理が求められています。

これまでの情報では繊維などの柔らかい表面ではウイルスが生き残ることができないため、プラスチックやラミネート素材、金属、ガラスなどの硬いものと比較して、繊維はウイルスの主要なキャリアとは見なされていないことが示唆されています。繊維製品は、ウイルスが閉じ込められるため、ウイルスが広がる可能性は低くなるようです。

テキスタイルはウイルス感染への最大のリスク要因ではありませんが、より安全性を確保するために、正しいクリーニングと消毒作業を通して感染リスクを最小限に抑えることが大切です。



クリーニングと消毒について

クリーニングとは、ファブリックやビニールレザーの表面からほこりや汚れを取り除き、外観を維持しながらより長期間使うためのプロセスです。

消毒とは、細菌、ウイルス、真菌など、感染症を引き起こし病気を蔓延させる可能性のある細菌を殺すことを目的としています。

石鹼水、漂白剤、スチームクリーナーを使用する方法は、クリーニングと消毒の両方に効果的です。素材や生地のタイプによって、使用できる方法が異なりますのでご注意ください。

クリーニングとメンテナンスについて

ファブリックをより長く美しく保つための方法として、定期的にクリーニングをすることをおすすめします。

掃除機をかける

定期的に布地に掃除機をかけて、ほこりや汚れが蓄積するのを防ぎます。ゴミや汚れが付いていると、布地が擦れて摩耗する原因にもなります。

汚れはすぐに拭き取る

染み込んだり乾いたりする前に余分な液体を拭き取り、すばやく汚れを取り除きます。必要に応じて液体石鹼と温水、または椅子生地専用の洗浄液を使用します。石鹼水を使用する場合は、石鹼水をきれいな布に湿らせ、よく絞ってから使用してください。特にウール素材については布地を濡らしすぎないように十分ご注意ください。

洗濯

ウール、ポリエステル、トレピラ CS は、ドライクリーニングまたはスチームクリーニングをすることができます。ポリエステルとトレピラ CS は椅子やソファから取り外し可能な場合は、洗濯機で洗うことも可能です。ポリプロピレンは洗濯やドライクリーニング、スチームクリーニングはできません。（ポリプロピレンについて、漂白剤の使用は可能です。）

注意：素材および生地タイプ別の推奨事項については、クリーニングマトリックスを参照してください。



消毒について

素材や生地タイプ別に、様々な消毒方法ご紹介いたします。クリーニング方法と同様に、一部の素材では実行できない方法もありますのでご注意ください。布地のクリーニングをしてから、以下の方法で消毒作業をしてください。



石鹸と水

石鹸と水がウイルスの蔓延を防ぐために、手をきれいにする最善の方法であると言われていたのと同様に、布地についても、効果的な手段です。石鹸は化学的性質によりコロナウイルスの外皮が開き急速に分解するため、非常に効果的です。液体石鹸と温水をご用意いただき、清潔な布に浸してよく絞り、布地を過剰に濡らさないように注意しながら表面を拭いていきます。インジェクション・エクストラクションクリーナーを使用することも可能です。これは、洗浄剤を吹きつけ、バキューム機能で洗浄剤と汚れを吸い取る機械です。洗浄後は風通しの良いところで、よく乾燥させてください。石鹸と水を使用する方法は、あらゆる種類の生地やビニールレザーに使用できます。



アルコール

アルコールおよびエタノールベースの消毒剤は、細菌、ウイルス、真菌に対して迅速に効果的です。Camira では、75%アルコール溶液を使用して、スプレーと拭き取りの両方のテストを実施しました。アルコールを使用する際は、常に製造元の注意書きに従って使用してください。ポリプロピレン、ポリエステル、トレピラ CS、ビニールレザーに使用することが可能です。



漂白剤

漂白剤は通常、次亜塩素酸ナトリウムの溶液から作られ、強力な酸化剤です。この酸化力によって、色素を分解し、また漂白の過程で殺菌作用も認められます。特定のウイルス、細菌、カビ、真菌と接触すると、細菌の細胞内の分子が酸化して死滅します。漂白剤は、さまざまな濃度で市販されており、通常、使用前にさらに希釈して使用します。ポリプロピレン、ポリエステル、トレピラ CS、ビニールレザーに使用することが可能です。ウール、麻などの天然繊維には使用しないでください。

一般的な商業用の消毒について

家庭用漂白剤を使用し、1：10 で希釈して使用します。必要な分量を測定し、白色の布に溶液に浸し余分な液体を絞ってから布地を拭き、乾燥させます。必ず使用している漂白剤メーカーの指示に従ってください。

高レベルの消毒について

医療用感染対策要項など、より高濃度の漂白が必要な場合は、漂白剤を 1：4 に希釈して使用します。消毒マトリックスを確認の上、可能な素材にのみ使用してください。メーカーの安全ガイドラインを遵守し、適切な PPE（個人用防護服）を着用して実行してください。



スチーム

スチームクリーナーを使用したクリーニング&消毒方法です。化学薬品を使用せず、高温と圧力を組み合わせてほこりや汚れを除去し、微生物を死滅させます。ウール、ウール混の素材、ポリエステル、トレピラ CS で使用できます。



抗菌スプレー / 抗菌シート

抗菌スプレーや抗菌シートは、通常塩化ベンザルコニウム溶液から作られており、細菌、一部のウイルス、真菌に対して即効性があり効果的です。抗菌シートを使用して室内装飾を拭き取り消毒するか、スプレーをした上で、抗菌シートで拭き取りをします。ポリプロピレン、ポリエステル、トレピラ CS、ビニールレザーに使用できます。

注意：素材および生地タイプ別の推奨事項については、P3 の消毒マトリックスを参照してください。

ご注意

クリーニング、消毒などすべての作業は、家具の目立たない部分でスポットテストを行い、ファブリックに変化がないかを確認してから実行してください。

クリーニング、消毒の行為は、実施する頻度によっては、布地が劣化したり染色堅牢度、防災性能に影響を与える可能性があります。このガイドランスの範囲外のクリーニング方法や消毒方法を実行した場合、Camira の保証が無効になる可能性がありますのでご注意ください。

クリーニングマトリックス

素材/生地タイプ	クリーニング方法						
	掃除機	石鹼水	椅子張地専用洗浄液	ドライクリーニング	スチームクリーナー	水洗い (60°Cまで)	漂白剤
ウール	✓	✓	✓	✓	✓		
ウール混 (Flax/Hemp/Nettle)	✓	✓	✓	✓	✓		
ポリエステル	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
ポリエステル ニット	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
Trevira CS	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
ポリプロピレン	✓	✓	✓				✓
ポリエステル (表面コート)	✓	✓	✓				✓
ビニールレザー	✓	✓	✓				✓
本革	✓	✓	✓				

消毒マトリックス

素材/生地タイプ	消毒方法					
	石鹼水	スチームクリーナー	漂白剤 一般的な消毒 1:10に希釈	漂白剤 高レベルな消毒 1:4に希釈	アルコール 抗菌スプレー 抗菌シート	水洗い (60°Cまで)
ウール	✓	✓				
ウール混 (Flax/Hemp/Nettle)	✓	✓				
ポリエステル	✓	✓	✓	✓**	✓	✓
ポリエステル ニット	✓	✓	✓	✓	✓	✓
Trevira CS	✓	✓	✓	✓	✓	✓
ポリプロピレン	✓		✓	✓	✓	
ポリエステル (表面コート)	✓		✓	✓	✓	
ビニールレザー	✓		✓	✓	✓***	
本革	✓					

** 「漂白剤 高レベルな消毒」はポリエステル100%であることを、品番で必ず確認してからご使用ください。

*** ビニールレザーは完全にアルコールに耐性がある商品ではありません。定期的な使用は避けてください。